

## 「廃棄物施設 CPDS 認定技術者」の受審案内

### ■ 「廃棄物施設 CPDS 認定技術者」について

「廃棄物処理施設技術管理者（以下、「技術管理者」という。）」とその有資格者などを対象とした継続学習システム（以下、CPDS という。）は、平成 24 年度に創設されました。本協会では CPDS 登録者の申請に基づき、5 年間継続的に CPD 単位を取得し、所定の審査に合格した者に対して本協会認定の称号を付与します。

この CPDS を通して、「技術管理者等」が廃棄物処理施設の維持管理に関する知識レベルの維持・向上及び当該分野の最新知識の習得に努め、上位の称号を目指すことにより、技術レベルと社会的信頼性を高め、キャリアアップを図ることができます。

### 1) 各称号の技術者像

本協会では CPDS の実施内容に応じて、3 段階の称号を付与することになっています。各称号の技術者像は以下のとおりです。

#### 各称号の技術者像

廃棄物施設 CPDS 認定 <b>専門</b> 技術者
廃棄物処理施設の維持管理に関わる法制度及び技術等の継続的研鑽を行い、施設の維持管理計画の作成、定期保守点検の実施、設置者への改善事項の意見具申など施設の維持管理に関して、必要な措置を行える能力を有する者
廃棄物施設 CPDS 認定 <b>上級</b> 技術者
継続的に自己研鑽に取り組み、廃棄物処理施設に関する高度な知識と豊富な経験を有し、施設の安定で継続的な運営のために、維持管理業務を責任者として計画・遂行する能力を有する者
廃棄物施設 CPDS 認定 <b>統括</b> 技術者
継続的に自己研鑽に取り組み、廃棄物処理に関する高度な知識と豊富な経験に基づく見識を有し、施設の維持管理を含む運営管理を統括的な立場で行える能力を有する者

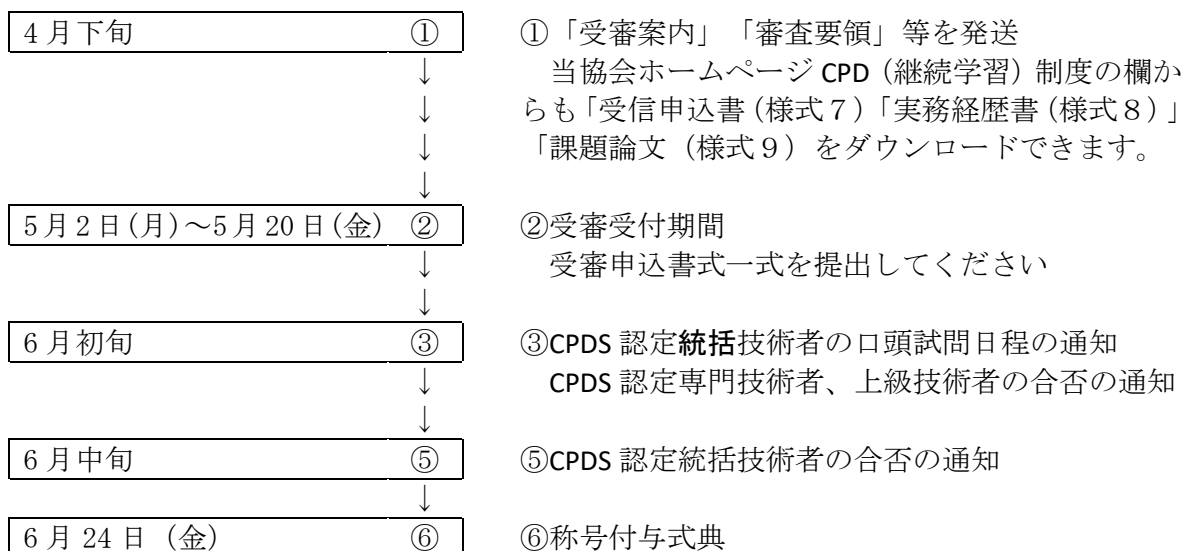
### 2) 称号の更新制

廃棄物処理施設の技術者が「廃棄物処理施設技術管理士」等の資格を取得した後も、科学技術の進歩、社会情勢の急速な変革などに対応した高度な専門的能力を維持・向上させるため、自らの意思で継続して学習することが必要です。

この制度の「認定技術者」は、称号認定証の有効期間内に所定の継続学習（CPD）等を実施し、認定から 5 年毎に更新審査を受けることにより、技術者の能力を担保し維持・向上に努めていただくこととしています。

## ■「廃棄物施設CPDS認定技術者」の称号付与審査の概要

### 1. 受審スケジュール



### 2. 受審の要件

称号は、表1に示す専門的能力と実務経験を有し、原則として5年間（H29～R3年度）継続的にCPD単位を取得し、所定の審査に合格した者に付与します。

表1 称号受審の要件

称号の名称	専門的能力	実務経験	CPD単位
CPDS認定統括技術者	廃棄物処理施設技術管理士 <sup>1)</sup> 又は技術士 <sup>2)</sup>	7年以上	250単位/5年
CPDS認定上級技術者	廃棄物処理施設技術管理士 <sup>1)</sup> 又は技術士 <sup>2)</sup>	5年以上	150単位/5年
CPDS認定専門技術者	廃棄物処理施設技術管理士 <sup>1)</sup> 又は技術士 <sup>2)</sup>	3年以上	50単位/5年

注<sup>1)</sup> 廃棄物処理施設技術管理士とは、一般財団法人日本環境衛生センターの廃棄物処理施設技術管理者講習を修了した者（旧厚生大臣認定講習修了者を含む。）

注<sup>2)</sup> 技術士法（昭和58年法律第25号）第2条第1項に規定する技術士（化学部門、水道部門又は衛生工学部門に係る第2次試験に合格したものに限る。）

### 3. 審査の方法

各「CPDS 認定技術者」は、各称号に要求される専門的能力を確認するために、表2に示す審査を行います。

表2 称号審査の方法

称号の名称	実務履歴	論文試験	口頭試問
CPDS 認定統括技術者	○	○	○
CPDS 認定上級技術者	○	○	—
CPDS 認定専門技術者	○	—	—

注) 実務履歴には、施設計画・設計・建設・維持管理・保全管理、リスクコミュニケーション等の実務経験を記載する。

### 4. 受審の申込

受審対象者には、事務局より5年間のCPD取得単位と受審の該当部門をお知らせいたします。

#### 4.1 受審申込受付期間

5月2日(月)から5月20日(金)とします。

受審の申し込みは、原則として電子データ(Wordファイル形式)を添付して下記の電子メールアドレスあて送信してください。

メールアドレス：[gikankyo-info01@jaem.or.jp](mailto:gikankyo-info01@jaem.or.jp)

なお、電子メールでの申し込みができない場合には、電子媒体(CD-R(W)やDVD-R(W))により下記まで郵送をお願いします。(簡易書留での郵送をお勧めいたします。)その際、お手元にデータの控えを保存してください。なお、提出された電子媒体は返却いたしません。また、USBメモリーでの提出は受け付けません。

ホームページの閲覧、PCでの入力環境のないかたは、別添の白紙の様式を複写してご記入いただき、郵送ください。

送付先：一般社団法人 廃棄物処理施設技術管理協会  
〒143-0016 東京都大田区大森北4-8-1 ユアサ大森ビル6階

#### 4.2 提出書類

##### 1) CPDS 認定専門技術者

###### (1) 受審申込関係書類

当協会から郵送される書類あるいは当協会のホームページ <http://jaem.or.jp/cpd.html> からダウンロードしてください。受審申込関係書類は、原則として電子メールでご提出ください。

###### ①受審申込書

様式7に楷書で必要事項をご記入ください。

###### ②実務経歴書

様式8に主な実務の立場、実務内容、成果、実務経験年数などが分かるようにご記入ください。

##### 2) CPDS 認定上級技術者

###### (1) 受審申込関係書類

当協会から郵送される書類あるいは当協会のホームページ (<http://jaem.or.jp/>) からダウンロードしてください。受審申込関係書類は、原則として電子メールでご提出ください。

①受審申込書

様式7に楷書で必要事項をご記入ください。

②実務経歴書

様式8に主な実務の立場、実務内容、成果、実務経験年数などが分かるようにご記入ください。

③論文

様式9の課題論文を期限内にご提出ください。

3) CPDS 認定統括技術者

(1) 受審申込関係書類

当協会から郵送される書類あるいは当協会のホームページからダウンロードしてください。受審申込関係書類は、原則として電子メールでご提出ください。

①受審申込書

様式7に楷書で必要事項をご記入ください。

②実務経歴書

様式8に主な実務の立場、実務内容、成果、実務経験年数などが分かるようにご記入ください。

③論文

様式9の課題論文を期限内にご提出ください。

(2) 口頭試問

口頭試問は、(1)で提出いただいた経歴書や論文などについて審査を行い、所定の水準に達した者について実施します。

①口頭試問の方法

- ・3名の審査員により口頭試問を行います。
- ・口頭試問は約20分程度で行います。

②口頭試問の内容

- ・技術者倫理
- ・実務経歴書に記載されている内容
- ・専門分野に関する事項

### 4.3 審査手数料

審査に係る手数料金は、当面の間無料とします。

なお、「廃棄物処理施設技術管理者等 CPDS 認定技術者の称号に関する規程」では表3のとおりとなっております。

表3 審査に係る手数料金（税抜）

称号の名称	審査料	認定書 交付手数料	更新審査料
CPDS 認定統括技術者	20,000 円	2,000 円	5,000 円
CPDS 認定上級技術者	10,000 円	2,000 円	5,000 円
CPDS 認定専門技術者	5,000 円	2,000 円	5,000 円

### 5. 称号付与の通知

1) CPDS 認定専門技術者・上級技術者

称号付与に関する通知は、6月初旬に行います。

2) CPDS 認定統括技術者

5月初旬から中旬に口頭試問の日時をご連絡します。

称号付与に関する通知は、6月初旬に行います。

## 6. 称号の付与

6月21日（金）、東京都千代田区 連合会館で称号認定書を交付します。

## 7. 「CPDS 認定技術者」の公表

- ① 「CPDS 認定技術者」の氏名を当協会ホームページに6月24日（金）以降に公表する予定としてします。
- ② 上記以外に「環境技術会誌」等で公表する場合があります。

## 廃棄物施設CPDS認定技術者受審申込書

西暦20 年 月 日

フリガナ		
氏名		
生年月日		
登録番号		ホームページへの氏名公開について <input type="checkbox"/> 可 / <input type="checkbox"/> 否
受審部門	最終学歴	空欄には入力または記入ください
<input type="checkbox"/> 専門技術者	学校名	
<input type="checkbox"/> 上級技術者	学部学科名等	
<input type="checkbox"/> 統括技術者	卒業・修了年	
連絡先住所	自宅	住所〒 電話番号
	勤務先 (所属先)	住所〒 電話番号
資格区分 (該当記号○印)	A	廃棄物処理施設技術管理者
	B	廃棄物処理施設技術管理士の資格者若しくは厚生大臣認定の技術管理者資格認定講習の修了者 a~gを○で囲ってください。
	a	ごみ処理施設技術管理(者)士
	b	し尿・汚泥再生処理施設技術管理(者)士
	c	破砕・リサイクル施設技術管理士
	d	産業廃棄物中間処理施設技術管理(者)士
	e	産業廃棄物焼却施設技術管理(者)士
	f	最終処分場技術管理(者)士
	g	有機性廃棄物資源化施設技術管理士
	C	上記以外の廃棄物処理法施行規則17条の資格者
D	上記以外の者	

【主な保有資格等】 保有資格は優先度の高い順に3つまで、記入してください。

資格の名称

(様式7)

## 廃棄物施設CPDS認定技術者 受審申込書 (記入例)

西暦20 年 月 日

フリガナ	ぎかん きょういち	
氏名	技管協一	
生年月日	西暦〇〇〇〇年 〇〇月 〇〇日	
登録番号	〇〇〇〇	ホームページへの氏名公開について <input checked="" type="checkbox"/> 可 / <input type="checkbox"/> 否
受審部門	最終学歴	空欄には入力または記入ください
<input checked="" type="checkbox"/> 専門技術者	学校名	〇〇大学
<input type="checkbox"/> 上級技術者	学部学科名等	〇〇学部 〇〇科
<input type="checkbox"/> 統括技術者	卒業・修了年	〇〇〇〇年
連絡先住所	自宅	住所〒241-08〇〇 横浜市旭区〇〇町2-〇〇-〇 電話番号 045-872-〇〇〇〇
	勤務先(所属先)	住所〒210-0828 川崎市川崎区四谷上町10-6 〇〇〇〇株式会社 〇〇部 電話番号 044-288-〇〇〇〇
資格区分(該当記号○印)	A	廃棄物処理施設技術管理者
	B	廃棄物処理施設技術管理士の資格者若しくは厚生大臣認定の技術管理者資格認定講習の修了者 a~gを○で囲ってください。
	a	ごみ処理施設技術管理(者)士
	b	し尿・汚泥再生処理施設技術管理(者)士
	c	破碎・リサイクル施設技術管理士
	d	産業廃棄物中間処理施設技術管理(者)士
	e	産業廃棄物焼却施設技術管理(者)士
	f	最終処分場技術管理(者)士
	g	有機性廃棄物資源化施設技術管理士
	C	上記以外の廃棄物処理法施行規則17条の資格者
D	上記以外の者	

【主な保有資格等】 保有資格は優先度の高い順に3つまで、記入してください。

資格の名称
危険物取扱者 (甲種)
公害防止管理者
第2種電気主任技術者

## 廃棄物施設 CPDS 認定技術者 実務経歴書

勤務先・役職名	主な実務経歴 (実務内容、成果等を100字程度で記入)	実務期間		
		年・月～年・月	年	月
書けない場合に行を増やしてください。		実務経験年数( )年		

注) 実務経歴書に記載する事項は、古い経歴から順に記入してください。  
 年号は西暦で記入してください。



## 廃棄物施設 CPDS 認定技術者 実務経歴書 (記入例)

勤務先・役職名	主な実務履歴 (実務内容、成果等を100字程度で記入)	実務期間		
		年・月～年・月	年	月
A 株式会社 施設課 主任	B事業所において、産業廃棄物の焼却施設の運転管理業務を担当し、窒素酸化物等の発生抑制に努めた。	〇〇〇〇年4月～〇〇〇〇年3月	3	0
A 株式会社 施設課 係長	B事業所において、産業廃棄物の焼却施設の排ガス除去施設の更新計画を担当し、ダイオキシン類等有害物質の発生防止に努めた。	〇〇〇〇年4月～〇〇〇〇年3月	4	0
A 株式会社 企画部 課長	C事業所の新設に際し、施設の基本計画、施設整備計画を策定し、関係機関との調整を図るとともに計画地周辺住民に施設建設の合意を取り付けた。	〇〇〇〇年4月～〇〇〇〇年3月	3	0
A 株式会社 C事業所 工場長	C事業所工場長として運営管理を担当し、職員の育成、工場の安定的・効率的な稼働を行い、工場の運転記録を情報公開して、環境保全に努めた。	〇〇〇〇年4月～〇〇〇〇年3月	5	0
書けない場合に行を増やしてください。		実務経験年数 ( 15年 )		

注) 実務経歴書に記載する事項は、古い経歴から順に記入してください。  
年号は西暦で記入してください。

廃棄物施設CPDS認定技術者 課題論文

これまでに携わった実務履歴の中から、上級技術者・統括技術者に相応しい業務について、①業務の内容、②その時のあなたの立場と役割、③その業務の課題と対応、④業務実施に伴う成果、⑤現時点での評価と⑥今後の展望などを記述してください。

氏名： \_\_\_\_\_

課題論文名： \_\_\_\_\_

【論文】 (2,000文字程度)